

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ		
事業所の名称	仙台ロイヤルパークホテル		
事業所の所在地	宮城県仙台市泉区寺岡6-2-1		
主たる事業	宿泊業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	仙台ロイヤルパークホテルの主な取り組み ①館内照明のLED化推進 ②省エネ機器の導入推進		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	3,137 t-CO ₂	基準原単位	0.1304
	目標年度	2022年度	目標排出量	3,040 t-CO ₂	目標原単位	0.125
			削減率	3.09%	削減率	4.14%
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	2,615 t-CO ₂	排出原単位	0.1087
			削減率	16.64%	削減率	16.64%
	排出量等の増減理由	コロナ禍により宿泊・宴会・レストランの稼働低下に連動し、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量が低下した。				
	第2年度	2021年度	排出量	2,788 t-CO ₂	排出原単位	0.1159
			削減率	11.12%	削減率	11.11%
	排出量等の増減理由	引き続きコロナ禍であるものの、営業状況が好転したため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量が増加した。				
第3年度	2022年度	排出量	2,880 t-CO ₂	排出原単位	0.1197	
		削減率	8.19%	削減率	8.20%	
排出量等の増減理由	営業状況はコロナ禍の落ち着きにより2019年度ベースまで回復したものの、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量については、館内LED化の推進や省エネ機器の導入推進により(冷蔵冷凍機の更新等)、2019年度ベースを下回ることが出来た。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	83%	目標年度	100%
	第1年度	96%	実施状況の説明等	高効率照明器具は90%程館内実施済みです。未実施の箇所では可能な部分は順次進めていきます。
	第2年度	96%	実施状況の説明等	特段無し
	第3年度	92%	実施状況の説明等	前年度同様

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	外部機関による省エネ診断		実施済
	窓の断熱性向上		一部実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		一部実施済
	ポンプ、給水システムの保全管理		実施済
	蒸気トラップの管理		一部実施済
	生産性管理		一部実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	エコドライブ教育実施		未実施
	ボイラーの給水及びブローの管理		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	資源リサイクル化(プラスチック、ペットボトル、紙)	実施済